

CGS 導入による電力・熱の確保、回収排熱有効利用による省エネ促進!

コージェネレーションシステム

# CGS基礎とCGS有効活用

受講対象者(目安)		
初級 (入門)	中級	上級
_____		

日時:平成28年11月11日(金) 9:30~16:30

場所:東京ガス(株)千住研修センター

アクセス:東京都荒川区千住3-13-1 ※受講者には別途案内地図を送ります

—受講対象者(目安)—  
エネルギー管理者(員)などを中心に  
コージェネレーションシステムに関し  
て一度は勉強したことがある方、又は  
新たに勉強したい方など

コージェネレーションシステム(CGS)は「導入すれば省エネになる」というほど単純な設備ではありません。「原動機」に関する知識や、導入可否を判断するために必要なエンジニアリングそして適切なメンテナンスを理解し実行することで省エネ性を発揮します。本講座では、「CGSの基本」から、CGS導入可否を判断する「エンジニアリング」、導入後の「維持管理」といった重要ポイントを解説致します。また、実際に稼働中の原動機からデータ収集に伴う運転状況を把握する実習を行います。さらに、国が省エネシステムや分散型電源の普及促進を目的に設定した主要補助金の内容と平成27年度補助金で採択された物件の分析結果を説明します。エネルギー管理に直接関わられている方、関心のある方など多数のご参加をお待ちしております。

## カリキュラム

講師:一般財団法人 省エネルギーセンター 特任講師 菊竹 隆太郎 氏

- CGSの基本
  - CGS導入目的と効果、省エネルギー性と経済性、エンジニアリング概要
- CGSを構成する原動機の仕様と特徴
  - 原動機である「ガスエンジン」「ガスタービン」「燃料電池」の説明、NOX低減策、運転方式、廃熱利用、電力供給に関する説明
- CGS導入の具体的検討法
  - CGS導入に関するエンジニアリング(工場への導入検討事例研究)、エネルギー供給バランスシート作成、省エネ効率計算、経済性評価、CO2削減率計算等
- 稼働中の原動機からのデータ収集(実習)
  - 原動機の稼働確認、データ収集、発電量計算、発電効率計算、熱回収効率計算等
- CGS設備の維持管理
  - メンテナンスの概要(日常点検、定期点検と予防保全、トラブル対応)、信頼性評価等
- 補助金について
  - 主要補助金の具体的内容、平成27年度補助金査定結果の分析とその説明

※当日の講座の進捗状況等により、時間割および若干の内容変更があり得ますことをご承願います。

## 受講要領

- 定員 先着15名(最小開催人数7名)
- 申込み方法 下記の参加申込書に記入後、ファックスまたはメールにてお申し込みください。
- 受講料(消費税込) **一般22,680円 賛助会員:18,140円**
- 支払い方法 請求書がお手元に到着次第、指定の口座にお振り込みください(振込み手数料はご負担願います。) お支払期日は原則として、開催日の前日までです。
- キャンセルについて キャンセルは実施(前日起算)7日前までです。それ以降のキャンセルについては、理由の如何を問わず受講料はご請求いたします。また受講料入金後のキャンセルも実施(前日起算)7日前までです。それ以降のキャンセルによる返金はできませんのでご了承ください。
- 申込み/問合せ先 **一般財団法人 省エネルギーセンター 人材育成推進部 講座係** TEL:03-5439-9774  
〒108-0023 東京都港区芝浦2-11-5 五十嵐ビルディング  
E-mail:teceduc@eccj.or.jp

11/11「CGS基礎とCGS有効活用」

受講申込書

平成28年 月 日

会社名・事業所名・所属部署名	<input type="checkbox"/> 賛助会員(No. _____)	申込受付印
所在地 〒 _____	<input type="checkbox"/> 一般 <input checked="" type="checkbox"/> 支払い予定日 平成28年 月 日	
TEL: _____ FAX: _____	受付No. _____	参加者氏名(フリガナ) _____
連絡者氏名		受講料 _____ 円
eメール: _____		合計 _____ 円

▼ FAX 送信 :03-5439-9776 または Email:teceduc(a)eccj.or.jp まで ▼